

発行元：新島村農業委員会事務局（新島村産業観光課内） ☎（5）0284（直通）

令和7年4月1日に任期満了に伴い、新たに農業委員および 農地最適化推進委員が選任されました！

新会長からのご挨拶

島民・農業者の皆様には常日頃、新島村農業委員会の業務・活動に関しまして格別なるご支援、ご協力を頂いておりますことを心より御礼申し上げます。本年4月の新島村農業委員改選にあたり、4月11日開催の臨時総会におきまして会長に選任されました。今期で3期目となりますが、新島村の農業を取り巻く様々な課題を前に、身の引き締まる思いであります。もとより微力ではございますが、委員の皆様と力を合わせ、農業者の代表として尽力してまいりたい所存です。

令和5年4月、農業経営基盤強化促進法等の一部が改正され、令和7年4月以降は同法による農地の貸借が廃止されました。

本年4月以降の農地貸借については農地中間管理事業法に基づく農地中間管理機構を介した農地貸借が軸となります。これは農業の効率化と活性化を図るため、農地中間管理機構が、様々な事情により耕作を継続できない農地所有者から農地を借り受け、新たに農業を始める者（担い手）に貸し付ける事業です。この事業の実効性を高めるために、新島村では地域計画（地域農業経営基盤強化促進計画）における「目標地図」を作成し、本年3月に公表を行いました。また、東京都では東京都農地長期貸借奨励金事業を創設し、本事業が着実に成果を上げるよう尽力しています。新島村農業委員会といたしましても、新島村及び新島村農業協同組合と協力し、農地の集積化を進め、農業の効率化と活性化を図るべく、農地中間管理機構への貸付等について農地所有者に積極的な申し入れを実施してまいります。

農業委員と農地利用最適化推進委員は、農業者の代表として適正な農地行政や農地等の利用最適化推進に向け決意も新たに積極的に活動をおこなっていきます。

新島村の農業発展のため、島民・農業者・農協等関係団体の皆様からのより一層のご支援ご協力を頂きながら、農業委員12名農地利用最適化推進委員3名の合計15名が丸となって、その責務を果たしてまいります。今後とも宜しくお願い申し上げます。

★会長以外の委員の皆様は裏面にてご紹介しております。



議席番号 12
(本村)

新島村農業委員
会長 石野 正幸

の力でできる」と思えることは、学力や人間関係、将来への自信の基盤となります。その感覚を育むには、身近な成体験の積み重ねが重要です。

家庭菜園は、そうした体験を子どもに自然に与えてくれる場です。種をまき、毎日世話をし、時間をかけて育てた野菜を収穫したとき、子どもは自らの手で「命を育てた」という達成感を得ます。この「やればできた」という感覚は、自己肯定感の核となる「自己効力感」を支えます。

栽培体験が子どもの食や自然への関心、感謝の気持ちを深め、心の発達にも好影響を与え、いわれられています。たとえ失敗しても、どう工夫すればよいかを考え、試す力が育ちます。

親子で一緒に土をさわり、育ちを見守る中で生まれる会話や喜びは、心の根を深く伸ばします。自然と共にある生活の中で、子どもは自分の存在を肯定され、心をゆたかにしていきます。広い畑がなくても、ベランダのプランターひとつから始められる家庭菜園。お子様と土にふれ、小さな命と向き合ってみてください。



普段当たり前前に家庭菜園や農業に携わっている方にとって、「育てる」ことはごく自然な行いでしよう。しかしその当たり前の中に、今の子どもたちにとって貴重な学びがあります。

近年、子どもたちの「自己肯定感」が低下していると言われている。自分には価値がある」「自分

土にふれて育つ、
子どもの心と自己肯定感

◆新しい農業委員会の委員紹介◆

任期：2025年4月1日～2029年3月31日



議席番号 1

奥山 敏仁 委員
(式根島)

農業高校を卒業し、農業に携わりながら、自分で生産した芋で芋焼酎も作っています。村の農業振興に寄与できるよう頑張ります。



議席番号 2

宮川 みゆき 委員
(式根島)

農業についてはまだまだ未熟ですが、日々学びながら皆様のご相談やご要望にお応えできるよう頑張ります。



議席番号 3

広川 直人 委員
(本村)

新島村の農業の魅力を微力ですが若い世代にも知ってもらえるよう尽力いたします。



議席番号 4

宮原 淳 委員
(本村)

前期は農地利用最適化推進委員を務め、今期からは農業委員となりました。今後ともよろしくお願いいたします。



議席番号 5

天野 律子 委員
(若郷)

まだまだ勉強しなければならないことがたくさんありますが、できる限り頑張ります。よろしくお願いいたします。



議席番号 6

大沼 剛 委員
(本村)

新島村の農業への関心を高めてもらえるように頑張ります。



議席番号 7

植松 由美子 委員
(若郷)

農協の職員として新島の農業に関わっていききたいと思います。



議席番号 8

内藤 政之 委員
(本村)

日々学びながら皆様のご相談やご要望にお応えできるよう頑張ります。



議席番号 9

小久保 利佳 委員
(本村)

この度農業委員二期目となりました。新島村の農業の様々なことに理解を深めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



議席番号 10

公文 宏司 委員
(本村)

少しでも新島村の農業の振興に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



議席番号 11

吉見 一之 委員
(本村)

私にとって農業はまさに畑違いの業種ですが、少しでも皆様のお役に立てるよう一生懸命努めさせていただきます。



農地利用最適化
推進委員

百井 隼太 委員
(式根島)

推進委員二期目となりました。整体師として活動する傍ら家庭菜園をしています。「ナエバ」文化の普及に努めていきたいと思っています。



農地利用最適化
推進委員

前田 亙 委員
(若郷)

3期目の農地利用最適化推進委員となりました。有害鳥獣の捕獲も含め、3年間頑張ります。



農地利用最適化
推進委員

齊木 佑介 委員
(本村)

日々学びながら、新島の農業の発展に少しでも貢献していきたいです。よろしくお願いいたします。

式根島の農の未来

昨今の農業は高齢化著しく、若い農業者の人材不足も伴い次世代へ農業を引き継ぐことは非常に難しくなっています。

我が式根島でも伝統野菜として栽培されてきた、あめりか芋や島唐辛子などを栽培する生産者も高齢になり、伝統の担い手も少なくなっています。しかしここ最近面白い動きが式根にもあります。

ビールの商品開発や、島唐辛子を使用した土産品などの農産物を使用した加工品作りも行われています。また式根島の農業に興味のある若者が自主的に式根に視察にきたりしています。その中で若い人たちと交流

していくと、新たな刺激をうけます。

自分たちも積極的に農業に関わっていると、自然と農業関係人口が増えていくのかもしれない。我々のこれからの式根島の農業には若い力が必要になっていくと思います。我々の活動を見て、式根島の農業に少しでも興味を持ってくれる人材が増えることを期待しています。

農業委員 奥山敏仁

